

4. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。2008 年度より MSJ-IRI を MSJ-SI と名称を変えて、日本数学会がより主体的に運営に係る形で開催されております。

● 2011 年度の MSJ-SI につきましては昨年度数学通信第 3 号 (11 月発行) で行なったテーマ募集に対して 2 件の応募がありました。学術委員会で検討の結果、以下のように決定いたしました。

○ 2011 年度 MSJ-SI

テーマ : Nonlinear dynamics in partial differential equations
(偏微分方程式における非線形ダイナミクス)
組織委員長 : 栄伸一郎
(九州大学大学院数理学研究院)

● 2012 年度 MSJ-SI テーマ公募

学術委員会ではこれまでの経験を踏まえて数学会事務局の運営支援体制を協議・検討し、それなりの体制が整ってきたと考えております。それに基づき、2012 年度 (平成 24 年度) の MSJ-SI についてテーマ公募を行います。別ページにある公募のお知らせをご参照ください。前回の応募件数は 2 件でした。今回は会員の皆様の積極的な応募をよろしくお願い致します。

● 今年度、次年度の MSJ-SI の予定は以下の通りです。(前者はこのお知らせが皆様に届くまでに開催される予定です。)

○ 2009 年度 MSJ-SI

テーマ : Arrangements of Hyperplanes
日 時 : 2009 年 8 月 1 日 (土) - 13 日 (木)
場 所 : 北海道大学
組織委員 : 寺尾宏明 (委員長), 阿部拓郎,
吉永正彦, Sergey Yuzvinsky
サーベイ講演 8 名, 1 時間講演 24 名。

○ 2010 年度 MSJ-SI

テーマ : Development of Galois-Teichmueller theory

and anabelian geometry

日時 (予定) : 2010 年の 10-11 月の 9 日間
場所 (予定) : 京都大学数理解析研究所
組織委員 : 中村博昭 (委員長), 玉川安騎男,
Florian Pop, Leila Schneps
(学術委員会委員長 古田幹雄 記)